

## 春とは名のみ...



毎日のように、各地の大雪や冬日などのニュースが多く報道されている今年の冬です。

立春を過ぎたとはいえ、この地域でも例年より降雪や積雪、凍結があり、寒さの厳しい朝もまだ続きそうです。

左の写真は先月23日（火）午前、校庭に積もった雪で思いきり遊ぶ子供たちの様子です。前日午後から降り始めた雪は、予報どおりの積雪になりました。この冬、この積雪や今月2日（金）の路面凍結では、市内小中学校一斉に始業時刻を2時間遅らせる措置を実施しましたが、子供たちは安全に登校することができました。

保護者の皆様のご理解、ご協力に改めて感謝申し上げます。



## 「ノーチャイムデー」の取り組みを始めました

本校では、始業時刻や業間とお昼の休み時間終了時刻にチャイムを鳴らしています。

今年度の子供たちの様子を見て「チャイムに頼らなくても時計を見て行動したり、考えて行動できるのではないか」と考え、2月より毎週水曜日を「ノーチャイムデー」として取り組み始めました。

第1回目の7日（水）業間の休み時間終了時刻には、自分たちで気付き、走って戻ってくる様子が見られました。（右写真）さらに、水曜日の昼休みは「ロング昼休み」、これまでのようにチャイムに遮られることなく40分間元気に遊ぶ姿がたくさん見られました。それだけでなく「時間だよ。戻ろう。」と声をかけ合う子、もう少し遊びたいと言っていた子



に「また、明日にしよう。今日は中に入ろう。」と声をかける子、夢中で走って戻る子、時間内に片付けまでする子…。「思いきり遊ぶ」「友達とかかわる」「時刻を守る」「きちんと片付けをする」など、本校の子供たちのよい面が見られた第1回目のノーチャイムデーでした。

## 「平昌」読めますか？ 2018年「〇〇オリンピック」

5日（月）の全校集会で、上のような投げかけから私の話を始めました。今、たくさんのメディアに取り上げられている話題のためか、たくさんの子たちが「ピョンチャン」と読むことができました。

今日からはじまる「平昌オリンピック」。日本選手の活躍はもちろん、力の限りがんばる選手の姿、筋書きのない感動的な場面など、しばらくの間テレビの前に釘付けになりそうです。

2018年は平昌オリンピック、2020年は東京オリンピック、では、その間の2019年は…？

5年生を中心に、何人かの子は分かっているようでしたが、オリンピックに比べ、認知度は低いでしょうか。2019年には、本県において国民体育大会が開催されます。

## いきいき茨城ゆめ国体

県内のすべての市町村が競技会場になります。小美玉市では、玉里のB&Gと希望ヶ丘公園で少年少女サッカーが行われます。



いきいき茨城ゆめ国体  
マスコットいばラッキー

今回の集会では、キャラクター「いばラッキー」や「いきいきゆめダンス2019」の紹介をしました。ダンスは、各学年の体育の学習の中で取り上げていきます。右の写真は、「北小職員少年少女合唱団」が「茨城県民の歌」を披露している様子です。子供たちが国体開催を知り、わたしたちの住む茨城県にもっと愛着がもてれば、と願っています。



茨城県教育委員会のホームページで国体の情報をご覧ください。掲載されている内容を見ると、県内の市町村地図の学習にもなりそうです。

※ロゴデザイン及びキャラクターの画像は、標章及びマスコット等の使用の手引に基づき使用をしています。